

(10) 総合情報学部 情報学科
ア. 平成29年度からの教育課程

T
(2017～)

区 分		卒業要件単位数	
		CSコース (コンピュータサイエンス コース)	DMコース (デジタルメディアコース)
総合科目	人文・社会・自然群	8単位	8～24単位
	外国語群	12単位 (英語科目)	12～28単位
	健康・スポーツ群	4単位	4～8単位
	計	24単位	24～40単位
基礎専門科目	必修科目	16単位	4単位
	選択必修科目	a) 4～8単位	c) 8～18単位
	選択科目	4～16単位	8～18単位
	計	24～40単位	20～40単位
専門科目	必修科目	48単位	18単位
	選択必修科目	b) 12～22単位	d) 10～26単位
	選択科目	4～20単位	20～56単位
	計	64～80単位	48～84単位
合計		128単位	128単位

2年次 進級要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休学・停学期間を除き1年以上在学していること。 2. 総修得単位30単位以上を修得していること。 3. 次の授業科目の単位を修得していること。 スタディスキル 2単位
3年次 進級要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休学・停学期間を除き2年以上在学していること。 2. 総修得単位60単位以上を修得していること。 3. 次の授業科目の単位を修得していること。 プレゼミ 2単位
4年次 進級要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 休学・停学期間を除き3年以上在学していること。 2. CSコース又はDMコースのいずれかの卒業要件単位数が90単位以上を修得していること。
卒業要件	休学・停学期間を除き4年以上在学し、卒業時に所属コースの卒業要件単位数128単位以上を修得していること。(なお4年次途中でのコース変更は認めない。)

(注1) 履修制限

- ① 一年度内に履修できる単位数は、50単位を超えないものとする。ただし、一旦不合格(D評価)となった科目を履修するときの当該科目の単位数については、履修制限単位数に含めない。
- ② 卒業研究履修中に、授業時間割に編成された卒業研究の時間において、次の授業科目以外は履修することはできない。
 - (a) C++プログラミング実習1, C++プログラミング実習2, 情報システム実験, キャリアプランニング1, キャリアプランニング2
 - (b) 教職課程における免許取得上の必修科目

(注2) 先修条件

- ① C++プログラミング実習1及びC++プログラミング実習2の単位が両方とも未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
C++プログラミング実習3
- ② C++プログラミング実習2の単位が未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
ウェブプログラミング演習, CGプログラミング演習, 組み込みソフトウェア開発基礎演習, C++プログラミング応用演習1, C++プログラミング応用演習2
- ③ C++プログラミング実習3の単位が未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
C++プログラミング実習4, C++プログラミング応用演習1, C++プログラミング応用演習2, グループプログラミング演習
- ④ Javaプログラミング演習の単位が未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
GUIデザイン演習
- ⑤ 組み込みソフトウェア開発基礎演習の単位が未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
組み込みソフトウェア開発演習
- ⑥ 情報ネットワークの単位が未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
情報ネットワーク応用演習
- ⑦ 論理回路の単位が未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
論理設計1・演習, 論理設計2・演習
- ⑧ 卒業研究の単位が未修得である場合、以下の科目を履修することができない。
特別研究

(注3) 仮進級生に対する特例処置

- ① 2年次進級要件のうち、総修得単位数が20単位以上30単位未満の学生は、2年次への仮進級を認める。
仮進級した2年次生は、1年次配当科目のほか、2年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。
3年次進級要件を満たした場合は、次年度に3年次へ正規に進級することができる。
- ② 3年次進級要件のうち、総修得単位数が50単位以上60単位未満の学生は、3年次への仮進級を認める。
仮進級した3年次生は、2年次配当科目のほか、3年次に配当された科目のうち30単位以内の授業科目の履修を認める。ただし、次の授業科目の履修は認めない。
卒業研究
4年次進級要件を満たした場合は、次年度に4年次へ進級することができる。

(注4) 留年生に対する特例処置

- ① 留年したことのある2年次生は、4年次進級要件を満たした場合、4年次へ進級することができる。
- ② 休学・停学期間を除き3年以上在学する3年次生は、3年次配当科目のほか、本学科の4年次配当科目を履修することができる。
- ③ 留年したことのある3年次生は卒業要件を満たした場合、卒業することができる。

(注5) 他学科履修

4年次生は総合情報学部の手学科の開講科目の中で、学科で指定された科目を同一年度10単位まで履修することができる。なお合格した場合は専門科目の選択科目(△)として単位認定する。